

こくぶんじ しろばら



第68号・平成22年2月発行
 国分寺市明るい選挙推進協議会
 国分寺市選挙管理委員会
 〒185-8501 国分寺市戸倉一丁目6番地1
 TEL:042(325)0111 内線:367・368
 http://www.city.kokubunji.tokyo.jp

国分寺市選挙人名簿登録者数
 男 48,342人
 女 49,162人
 計 97,504人

}平成21年
12月2日
現在

平成21年度明るい選挙啓発ポスターコンクール



国分寺市優秀賞・東京都入選
 第四小学校6年 成田 美穂



国分寺市優秀賞・東京都入選
 第九小学校6年 小口 さくら

応募総数
 国分寺市: 814点
 東京都: 16,425点



国分寺市優秀賞・東京都最優秀賞
 第九小学校5年 矢野 傑



国分寺市最優秀賞・東京都最優秀賞
 第三中学校1年 長澤 成実



国分寺市最優秀賞
 第五小学校5年 稲葉 季伸

(順不同・敬称略)

三回の選挙を終えて
 選挙管理委員 浜村 富美子

昨年は、六月に市長選挙・市議会議員補欠選挙、七月に都議会議員選挙、八月には衆議院議員選挙・最高裁判所裁判官国民審査が行われました。これらの選挙は、市民、市職員、明るい選挙推進協議会員等多くの人々に支えられ、一部にご迷惑をおかけしましたが、概ね順調に執行することができました。

平成十六年七月の選挙から施行された期日前投票は、すべての選挙において、前回の選挙より投票者数が増え、この制度が着実に定着しつつあることを実感します。ただ残念な事は、今回この三回の選挙のうち、都議会議員選挙以外は前回より投票率が下がっています。言うまでもなく、選挙は私たちの生活に直接かわる大切なものです。是非、権利を行使して誰もが政治に声を上げましょう。選挙管理委員会としては、今後も有権者の利便性を追及するとともに公正・公平な管理執行に努めてまいります。

最後に、インターネットによる選挙運動の動きについて一言。インターネットでの選挙運動は、お金があまりかからないこと、有権者・候補者の意見交換ができる双方のメリットなどがあります。一方、なりすまし等で不利益を受けた候補者の救済措置、ネットを利用しない有権者の情報格差などの課題もあります。今後、この選挙制度の議論を注視していきましょう。

有権者の自覚

東元町 亀井 清顕



初めての選挙はとても衝撃的で、今まで気づかなか

かったことに気づき、新たな決意を私にさせた。まず気がついたのは中高年の投票者の多さ、それに対し、新成人の少なさである。若者の選挙への関心の低さがうかがえる。

市長選の投票率は約39%。市長を選ぶのにもかわらず、投票率が半分にも満たないというのはいかがなものか。選挙権を放棄してしまうというのとはどういうことなのか。つまり、多くの人が政治に対して無関心、あるいは政治に期待をよせることができないということを表しているのではないか。しかしながら、このままで良いはずがない。有権者はもっと国分寺市に、もっと政治にしっかり目を向けるべきだ。国分寺市をどう

したいかということ投票所に行き自分の意思表示をするべきではないだろうか。特に投票人数の少ない新成人に訴えたい。このまま若者の投票数が少ないと、高齢者の意見のみが反映された国分寺市で暮らす事になる。しかし、若者には若者の暮らしがあるはずだ。だからこそ若い有権者は自分の意思を示しに行くべきだ。自らが行動しなければ、自分の未来の暮らしは良くならないだろう。

私は新成人として、また一有権者としてしかるべき行動をとりたい。我が町国分寺のために、なにより自分の未来のために。選挙に行き、自分の意思を示す事が大切であり、またそれを実行しなければならぬと、私は強く認識した。



若者と政治

新町 本木 隆寛



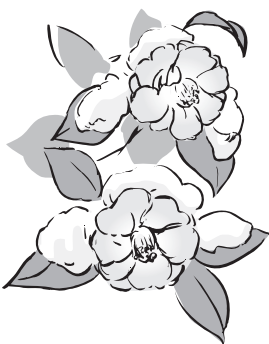
選挙には子供のころから家族に連れられて行ったり、

選挙権を持つてからは一度も棄権することなく足を運んできました。ただ恥ずかしながら、これまでそれほど政治について深く関心を持ったことはありませんでした。今回立会人という立場を実際に経験し、関係者の方々との意見交換をする中で、政治をより身近に感じるようになったと同時に、私たち自身が関心を寄せねばならないと実感するようになりました。

昨今の日本では、若者が政治に関心を持たないことがしばしば問題になっています。自分が一票投じたところで何が変わるのか、というネガティブ意識があるのかも知れませんが、社会人の責任としてまずは一票を投じてから物申そう、と呼びかけずにはいられませ

ん。これは私たち自身が意識改革する必要のあるところだと思えます。

別の視点から見ると、若者が政治に関心を持ちにくい原因の一つに、「政治は難しい、堅苦しい」という漠然としたイメージがあるのではないだろうか。この点を解消し、より政治が馴染みやすいものになれば、関心を持つ若者は増えてくるはずだ。学校教育の中での政治教育を工夫したり、マニフェストをより具体的にPRしたり、為政者側にも意識改革は必要なのだと思います。このような「底上げ」は、将来の私たちのリーダーの養成にもつながることだと思います。



祝 おめでとうございます 快挙!

平成21年度明るい選挙啓発ポスターコンクールで、国分寺市から二人の方が東京都最優秀賞を受賞されました。
(最優秀賞は、小学校低学年、小学校高学年、中学生、高校生の作品の中から各1点ずつが選ばれます)

去年お兄ちゃんが選挙ポスターで入選したので、ぼくも選挙ポスターをかいてみようと思いました。選挙に行くのはまだまだだけど、小さな芽も大きな木になるように、小さな一票も大きな力になるように、と言ったことを表現してかきました。工夫したところは、めだつように字のまわりを白色でデザインしたことです。苦労したところは、右手でふでをもちながら、右手をかきかきながら、大人になったら選挙に行こうとおもいました。



市立第九小学校 5年
矢野 傑 さん



市立第三中学校 1年
長澤 成実 さん

わたしは、ポスターの宿題が出て、選挙について考えました。そして、テレビのニュースを見たり、色々な人に話を聞いて、選挙とは未来を明るくしてくれることを代表者に託すことだと考えました。投票をすることで、未来への明るいステップをつくり、のぼっていけるように願いをこめて、子どもから大人まで様々な年代の人が風船を持って未来へのステップをのぼっていく様子を描きました。

平成22年は、参議院議員選挙があります。大切な投票、忘れずに!



月日	事業名	内容
5月15～17日	新緑まつり	平成20年度啓発ポスター入賞作品34点の展示、選挙啓発活動
6月18～21日	選挙時啓発	国分寺市長・市議会議員補欠選挙期間における投票の呼びかけ(駅頭ティッシュ配付・広報車巡回)
7月9～12日	選挙時啓発	東京都議会議員選挙期間における投票の呼びかけ(駅頭ティッシュ配付・広報車巡回)
8月28～30日	選挙時啓発	衆議院議員選挙・最高裁判所裁判官国民審査期間における投票の呼びかけ(駅頭ティッシュ配付・広報車巡回)
9月24日	ポスター審査会	市内の小中学校から応募があった、総数814点の中から最優秀賞2点、優秀賞40点を選出
9月29日	講演会	NHK解説委員の影山日出夫さんを講師に迎えての講演会(310名参加) テーマ: 日本政治の新天地
10月15日	しろばら発行	選挙啓発誌「しろばら67号」発行、市内全戸に配布
10月19-27日	話しあい活動	健康推進課の保健師・栄養士さんを迎えてインフルエンザ等健康についての話しあい
11月1日	国分寺まつり	風船・啓発DVDの配布、啓発ポスター縮小版の掲示をして、子供達にもわかりやすい選挙の啓発
11月13日	日帰り研修	東京地方裁判所での裁判傍聴および裁判員制度の研修
平成22年1月11日	成人式	成人式の会場で新成人を対象に選挙に関するアンケートを実施
2月15日	しろばら発行	選挙啓発誌「しろばら68号」発行、市内全戸に配布

平成21年度の啓発事業報告

編集後記

昨年は衆議院議員選挙で民主党への政権交代が成されました。今年も参議院議員選挙があります。はたして又、変革がおきるのでしょうか。私達の一票一票が未来への希望へと繋がります。どうか棄権することなく、自らの意志を反映させましょう。しろばら68号をお届けいたします。ご多忙の中、ご寄稿いただきました皆様ありがとうございました。



平成21年度 明るい選挙啓発ポスターコンクール 国分寺市優秀作品

(順不同・敬称略)



第四小学校 5年
山澤 由莉歌



第四小学校 6年
仲田 光



第五小学校 6年
加藤 陽子



第五小学校 6年
須山 美希



第五小学校 6年
吉川 美穂



第八小学校 6年
悴田 純希



第八小学校 6年
金田 恵美



第八小学校 6年
品川 夏海



第八小学校 6年
菅井 知美



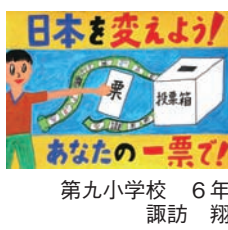
第八小学校 6年
永島 瑞紀



第八小学校 6年
山崎 康就



第九小学校 6年
才木 浩平



第九小学校 6年
諏訪 翔



第九小学校 6年
鳥居 万由子



第一中学校 1年
稲葉 一紀



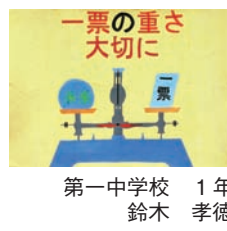
第一中学校 1年
岡元 智咲



第一中学校 1年
木川田 みり



第一中学校 1年
七五三木 直子



第一中学校 1年
鈴木 孝徳



第一中学校 1年
富岡 まほ



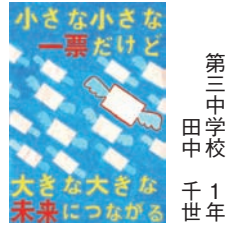
第一中学校 1年
渡邊 恵理香



第二中学校 1年
鈴木 涼花



第三中学校 1年
東江 伊有美



第三中学校 1年
田中 千世



第三中学校 1年
長谷川 萌



第三中学校 1年
早川 亜雅寧



第三中学校 2年
入道 俊輔



第三中学校 2年
岡崎 日向子



第三中学校 2年
清川 智未



第三中学校 2年
佐々木 莞爾



第三中学校 2年
藤澤 拓弥



第三中学校 2年
前田 杏子



第三中学校 2年
山本 歩美



第三中学校 2年
松永 里沙



第五中学校 3年
新徳 誠也



第五中学校 3年
杉山 晋太郎



早稲田実業学校
中等部 3年
吉川 千晴

応募数：総数：814名 (小学生341名 中学生：473名)
 結果：国分寺市最優秀賞 小学生1名 中学生1名
 国分寺市優秀賞 小学生17名 中学生23名
 東京都最優秀賞 小学生1名 中学生1名
 東京都入選 小学生2名

(※国分寺市の最優秀賞・優秀賞作品が東京都の審査へ進みます。)
 多数のご応募をいただき、ありがとうございました。今年もたくさんの
 力作に会えるのを楽しみにしています。

